

【様式1】 CAN-DO LIST 2025

学校名:	鹿屋農業	高等学校	大学科:	農業
科目名:	英語コミュニケーションⅠ		学年	1年

領域	達成	CAN-DO Statement (CDS)	Lesson	評価方法	学期	CS
Listening	L1 □	日付や曜日を聞き取ることができる。	1	活動の観察	1	ア
	L2 □	日常的なあいさつを理解することができる。	3	活動の観察	1	ア
	L3 □	簡単な英語を聞いて、その内容を理解することができる。	5	活動の観察	2	ア
	L4 □	簡単な指示を聞いて、その意味を理解することができる。	9	活動の観察	3	イ
Reading	R1 □	アルファベットの大文字・小文字が分かる。	1	定期考査	1	ア
	R2 □	日常生活の身近な単語を理解することができる。	4	定期考査	1	ア
	R3 □	日常生活の身近なことを表す簡単な文を理解することができる。	5	定期考査	2	ア
	R4 □	イラストや写真のついた簡単な英文を理解することができる。	7	定期考査	2	イ
Speaking Interaction	SI1 □	簡単な挨拶を交わすことができる。	2	PT	1	ア
	SI2 □	日常生活の身近な話題について、Yes/Noで答える質問に回答することができる。	6	PT	2	ア
Speaking Presentation	SP1 □	簡単な自己紹介をすることができる。	4	PT	1	ア
	SP2 □	日常生活の身近な単語を発音することができる。	6	PT	2	ア
Writing	W1 □	アルファベットを活字体で書くことができる。	2	定期考査	1	ア
	W2 □	大文字・小文字や符号を適切に使うことができる。	3	定期考査	1	ア
	W3 □	日常生活の身近な単語を書くことができる。	8	定期考査	2	ア
	W4 □	短い文であれば、主語、動詞の語順で書くことができる。	10	定期考査	3	イ

【様式2】 年間指導計画 2025

学校名:	鹿屋農業	高等学校	学 年:	1
科目名:	英語コミュニケーション I		大学科:	農業

学期	月	Lesson	領域	CS	評価 方法	達成	CAN-DO Statement (CDS)
1	4	1	L	ア	活動の観察	L1□	日付や曜日を聞き取ることができる。
			R	ア	定期考査	R1□	アルファベットの太文字・小文字が分かる。
	5	2	SI	ア	PT	SI1□	簡単な挨拶を交わすことができる。
			W	ア	定期考査	W1□	アルファベットを活字体で書くことができる。
	6	3	L	ア	活動の観察	L2□	日常的な挨拶を理解することができる。
			W	ア	定期考査	W2□	大文字・小文字や符号を適切に使うことができる。
	7	4	R	ア	定期考査	R2□	日常生活の身近な単語を理解することができる。
			SP	ア	PT	SP1□	簡単な自己紹介をすることができる。
2	9	5	L	ア	活動の観察	L3□	簡単な英語を聞いて、その内容を理解することができる。
			R	ア	定期考査	R3□	日常生活の身近なことを表す簡単な文を理解することができる。
	10	6	SI	ア	PT	SI2□	日常生活の身近な話題について、Yes/Noで答える質問に回答することができる。
			SP	ア	PT	SP2□	日常生活の身近な単語を発音することができる。
	11	7	R	イ	定期考査	R4□	イラストや写真のついた簡単な英文を理解することができる。
	12	8	W	ア	定期考査	W3□	日常生活の身近な単語を書くことができる。
3	1	9	L	イ	活動の観察	L4□	簡単な指示を聞いて、その意味を理解することができる。
	2, 3	10	W	イ	定期考査	W4□	短い文であれば、英語の語順で書くことができる。

【様式1】 CAN-DO LIST 2025

学校名:	鹿屋農業	高等学校	大学科:	農業
科目名:	英語コミュニケーションⅡ		学年	2年

領域	達成	CAN-DO Statement (CDS)	Lesson	評価方法	学期	CS
Listening	L1 □	日常的な挨拶や指示を聞いて、その内容を理解することができる。	1	活動の観察	1	ア
	L2 □	ゆっくり(または繰り返して)読まれたり、話されたりしている内容について概要や要点を概ね理解できる。	3	活動の観察	2	ア
	L3 □					
Reading	R1 □	身近な事柄について書かれた簡単な文章を読んで概ね内容を理解できる。	1	定期考査	1	ア
	R2 □	社会的な話題について書かれた簡単な文章を読んで情報を得たり、作者の意図を概ねくみ取ることができる。	6	定期考査	3	ア
	R3 □					
Speaking Interaction	SI1 □	身近な話題について、基本的な語句や表現を用いてやりとりをすることができる。	3	活動の観察 PT	1	ア
	SI2 □	既習の語句や表現を用いて、テーマやトピックについての情報や意見を伝え合うことができる。	5	活動の観察 PT	2・3	ア
	SI3 □					
Speaking Presentation	SP1 □	自分自身のことについて基本的な語句や表現を用いて紹介することができる。	2	活動の観察 PT	1	ア
	SP2 □	既習の語句や表現を用いて、テーマやトピックから得た情報や意見を述べるることができる。	4	活動の観察 PT	2	ア
	SP3 □					
Writing	W1 □	自分自身のことや身近な話題について、自分の考えを基本的な語句や表現を用いて書くことができる。	4	定期考査	2	ア
	W2 □	あるテーマについて、自分の考えを既習の語句や表現を用いて書くことができる。	6	定期考査	3	ア
	W3 □					

※左のCSは学習指導要領を意味します。その内容は別のシートにあります。

【様式1】 CAN-DO LIST 2025

学校名:	鹿屋農業	高等学校	大学科:	農業
科目名:	英語コミュニケーションⅡ		学年	3年

領域	達成	CAN-DO Statement (CDS)	Lesson	評価方法	学期	CS
Listening	L1 ☐	身近で日常的な話題について話されている内容を概ね聞き取ることができる。	7	活動の観察	1	ア
	L2 ☐	読まれたり, 話されたりしている題材や社会的な事柄について内容や要点を概ね理解できる。	9	活動の観察	2	イ
	L3 ☐					
Reading	R1 ☐	あるテーマやトピックについての文章を読んで概ね内容を理解できる。	7	定期考査	1	イ
	R2 ☐	社会的な話題について書かれた文章を読んで情報を得たり, 筆者の意図を概ねくみ取ることができる。	10	定期考査	2	イ
	R3 ☐					
Speaking Interaction	SI1 ☐	既習の語句や表現を用いて, テーマやトピックについての情報や意見を伝え合うことができる。	9	活動の観察 PT	2	イ
	SI2 ☐	既習の語句や表現を用いて, 社会的な話題についての情報や意見を理由を示して伝え合うことができる。	11	活動の観察 PT	2	イ
	SI3 ☐					
Speaking Presentation	SP1 ☐	既習の語句や表現を用いて, テーマやトピックについての情報や意見を聞き手に分かりやすく話して伝えることができる。	8	活動の観察 PT	1	イ
	SP2 ☐	既習の語句や表現を用いて, 社会的な話題について紹介したり, 根拠を示して意見を述べるることができる。	10	活動の観察 PT	2	イ
	SP3 ☐					
Writing	W1 ☐	あるテーマについて, 自分の考えを既習の語句や表現を用いて書くことができる。	8	定期考査	1	ア
	W2 ☐	社会的な話題について, 既習の語句や表現を用いて, まとまりのある文章を書くことができる。	12	定期考査	3	イ
	W3 ☐					

※左のCSは学習指導要領を意味します。その内容は別のシートにあります。

【様式2】 年間指導計画 2025

学校名:	鹿屋農業	高等学校	学 年:	3
科目名:	英語コミュニケーションⅡ		大学科:	農業

学期	月	Lesson	領域	CS	評価 方法	達成	CAN-DO Statement (CDS)
1	4	7	L	ア	活動の観察	L1□	身近で日常的な話題について話されている内容を概ね聞き取ることができる。
	5		R	イ	定期考査	R1□	あるテーマやトピックについての文章を読んで概ね内容を理解できる。
	6	8	SP	イ	活動の観察 PT	SP1□	既習の語句や表現を用いて、テーマやトピックについての情報や意見を聞き手に分かりやすく話して伝えることができる。
	7		W	イ	定期考査	W1□	あるテーマについて、自分の考えを既習の語句や表現を用いて書くことができる。
2	9	9	SI	イ	活動の観察	SI1□	既習の語句や表現を用いて、テーマやトピックについての情報や意見を伝え合うことができる。
			L	イ	活動の観察	L2□	読まれたり、話されたりしている題材や社会的な事柄について内容や要点を概ね理解できる。
	10	10	R	イ	定期考査	R2□	既習の語句や表現を用いて、社会的な話題について紹介したり、根拠を示して意見を述べることができる。
	11		SP	イ	活動の観察 PT	SP2□	社会的な話題について書かれた文章を読んで情報を得たり、筆者の意図を概ねくみ取ることができる。
	12	11	SI	ア	活動の観察 PT	SI2□	既習の語句や表現を用いて、社会的な話題についての情報や意見を理由を示して伝え合うことができる。
3	1	12	W	イ	定期考査	W2□	社会的な話題について、既習の語句や表現を用いて、まとまりのある文章を書くことができる。

【様式2】 年間指導計画 2025

学校名:	鹿屋農業	高等学校	学 年:	2
科目名:	英語コミュニケーションⅡ		大学科:	農業

学期	月	Lesson	領域	CS	評価方法	達成	CAN-DO Statement (CDS)
1	4	1	L	ア	活動の観察	L1□	日常的な挨拶や指示を聞いて、その内容を理解することができる。
	5		R	ア	定期考査	R1□	身近な事柄について書かれた簡単な文章を読んで概ね内容を理解できる。
	6	2	SP	ア	活動の観察 PT	SP1□	自分自身のことについて基本的な語句や表現を用いて紹介することができる。
	7						
2	9	3	SI	ア	活動の観察 PT	SI1□	身近な話題について、基本的な語句や表現を用いてやりとりをすることができる。
			SI				
	10	4	SP	ア	活動の観察 PT	SP2□	既習の語句や表現を用いて、テーマやトピックから得た情報や意見を述べることができる。
	11						
	12	5	SI	ア	活動の観察 PT	SI2□	既習の語句や表現を用いて、テーマやトピックについての情報や意見を伝え合うことができる。
3	1	5	SI	ア	活動の観察 PT	SI2□	既習の語句や表現を用いて、テーマやトピックについての情報や意見を伝え合うことができる。
	2	6	R	ア	定期考査	R2□	社会的な話題について書かれた簡単な文章を読んで情報を得たり、作者の意図を概ねくみ取ることができる。
	3	6	R	ア	定期考査	W2□	あるテーマについて、自分の考えを既習の語句や表現を用いて書くことができる。

【様式1】 CAN-DO LIST 2025

学校名:	鹿屋農業	高等学校	大学科:	農業
科目名:	論理・表現Ⅱ	学年	3	

領域	達成	CAN-DO Statement (CDS)	Lesson	評価 時期・方法	学期	CS
Speaking Interaction	SI1 ☐	友達の悩みについて基本的な語句・表現を用いて積極的にアドバイスややり取りしようにすることができる。	5・6	6月活動の観察	1	ア
	SI2 ☐	自分が聞いたことがあるものや継続してきた習慣について、基本的な語句・表現を用いて積極的なやりとりができる。	7・8	9月活動の観察	2	ア
	SI3 ☐	テーマに基づいて調べたことについて、基本的な語句・表現を用いて発表することができる。	12	11月の活動の観察	2	ア
Speaking Presentation	SP1 ☐	日常生活の身近なことについて、基本的な表現を用いて積極的に発表したりやり取りしようにすることができる。	1・2・3・4・Action	6月PT	1	ア
	SP2 ☐	社会的な話題についての自分の意見を、基本的な語句・表現を用いて述べることができる。	10・11	10・11月活動の観察	2	イ
	SP3 ☐	身の回りのことについて基本的な語句・表現を用いて、理由とあわせて発表することができる。	14・Action	12月PT	2	イ
Writing	W1 ☐	日常生活の身近な事や自分のことについて基本的な語句・表現を用いて短い文章で書くことができる。	1・2	定期考査	1	ア
	W2 ☐	自分の住んでいる市町村にある建築物について、基本的な語句・表現を用いて短い文章で書くことができる。	9	定期考査	2	イ
	W3 ☐	自分の好きな本や映画などの紹介文を基本的な語句・表現を用いて書くことができる。	15	定期考査	3	イ

※右のCSは学習指導要領を意味します。その内容は別のシートにあります。

【様式1】 CAN-DO LIST 2025

学校名:	鹿屋農業	高等学校	大学科:	農業
科目名:	論理・表現 I	学年	2	

領域	達成	CAN-DO Statement (CDS)	Lesson	評価 時期・方法	学期	CS
Speaking Interaction	SI1 ☐	日常生活の身近なことについて,基本的な表現を用いて相手を誘ったり同意したりすることができる。	1・2・3	5月 活動の観察	1	ア
	SI2 ☐	お互いが興味があるものについて,基本的な語句・表現を用いて簡単なやりとりができる。	7・8・10	9・10月 活動の観察	2	ア
	SI3 ☐	社会的な話題について基本的な語句・表現を用いて意見を伝え合うことができる。	13	1月 活動の観察	3	イ
Speaking Presentation	SP1 ☐	自分の経験や予定について基本的な語句・表現で述べることができる。	4・5	6月 PT	1	ア
	SP2 ☐	自分の興味あるものとのとその理由を基本的な語句・表現を用いて述べることができる。	11・12	12月 PT	2	ア
	SP3 ☐	社会的な話題について基本的な語句・表現を用いてスピーチをすることができる。	14	1月 PT	3	イ
Writing	W1 ☐	日常生活の身近な事や出来事について基本的な語句・表現を用いて短い文章で書くことができる。	6	定期 考査	1	ア
	W2 ☐	興味関心のあることについての説明や意見などを基本的な語句・表現を用いてまとまりのある文章を書くことができる。	9	定期 考査	2	ア
	W3 ☐	社会的な話題について自分の意見とその理由を基本的な語句・表現を用いてまとまりのある文章を書くことができる。	15	定期 考査	3	イ

※右のCSは学習指導要領を意味します。その内容は別のシートにあります。

【様式2】 年間指導計画 2025

R7	学校名:	鹿屋農業	高等学校	学校番号:	47
	科目名:	論理・表現 I		大学科:	農業

学期	月	Lesson	領域	CS	評価方法	達成	CAN-DO Statement (CDS)
1	4	1・2・3	SI	ア	活動の観察	SI1□	日常生活の身近なことについて,基本的な表現を用いて相手を誘ったり同意したりすることができる。
	5	1・2・3	SI	ア	活動の観察	SI1□	日常生活の身近なことについて,基本的な表現を用いて相手を誘ったり同意することができる。
	6	4・5	SP	ア	PT	SP1□	自分の経験や予定について基本的な語句・表現を用いて述べることができる。
	7	6	W	ア	定期 考査	W1□	日常生活の身近な事や出来事について基本的な語句・表現を用いて短い文章で書くことができる。
2	9	7・8	SI	ア	活動の観察	SI2□	お互いが興味があるものについて,基本的な語句・表現を用いて質問のやりとりができる。
	10	9	W	ア	定期 考査	W2□	興味関心のあることについての説明や意見などを基本的な語句・表現を用いて短い文章で書くことができる。
		10	SI	ア	活動の観察	SI2□	お互いが興味があるものについて,基本的な語句・表現を用いて質問のやりとりができる。
	11	11	SP	ア	PT	SP2□	自分の興味あるものとのとその理由を基本的な語句・表現を用いて述べることができる。
	12	12	SP	ア	PT	SP2□	自分の興味あるものとのとその理由を基本的な語句・表現を用いて述べることができる。
3	1	13	SI	イ	活動の観察	SI3□	社会的な話題について基本的な語句・表現を用いて意見を伝え合うことができる。
	2	14	SP	イ	PT	SP3□	社会的な話題について基本的な語句・表現を用いてスピーチをすることができる。
		15	W	イ	定期 考査	W3□	社会的な話題について自分の意見とその理由を基本的な語句・表現を用いて短い文章で書くことができる。

【様式2】 年間指導計画 2025

R7	学校名:	鹿屋農業	高等学校	学校番号:	47
	科目名:	論理・表現Ⅱ		大学科:	農業

学期	月	Lesson	領域	CS	評価方法	達成	CAN-DO Statement (CDS)
1	4	1・2	SP	ア	活動の観察	SP1□	日常生活の身近なことについて,基本的な表現を用いて積極的に発表したりやり取りしようにすることができる。
	5	3・4	SP	ア	活動の観察	SP1□	自分の興味のあることや予定について,基本的な表現を用いて積極的に発表したりやり取りしようにすることができる。
	6	5・6	SI	ア	活動の観察	SI1□	友達の悩みについて基本的な語句・表現を用いて積極的にアドバイスややり取りしようにすることができる。
	7	Action	SP	ア	PT	SP1□	相手に伝えたい自分の情報について,基本的な表現を用いて積極的に発表することができる。
		1・2	W	ア	定期考査	W1□	日常生活の身近な事や自分のことについて基本的な語句・表現を用いて短い文章で書くことができる。
2	9	7・8	SI	ア	活動の観察	SI2□	自分が聞いたことがあるものや継続してきた習慣について,基本的な語句・表現を用いて積極的なやりとりができる。
	10	9	W	ア	定期考査	W2□	自分の住んでいる市町村にある建築物について,基本的な語句・表現を用いて短い文章で書くことができる。
		10	SP	イ	活動の観察	SP2□	社会的な話題について,自分たちと他の都道府県と比較しながら,基本的な語句・表現を用いて紹介できる。
	11	11	SP	イ	活動の観察	SP2□	社会的な話題についての自分の意見を,基本的な語句・表現を用いて述べることができる。
		12	SI	ア	活動の観察	SI3□	自分の興味あるものとその理由を基本的な語句・表現を用いてやり取りすることができる。
	12	13	W	ア	定期考査	W2□	おすすめの歌や映画などの紹介文を基本的な語句・表現を用いて書くことができる。
		Action	SP	ア	PT	SP3□	テーマに基づいて調べたことについて,基本的な語句・表現を用いて発表することができる。
3	1	14	SP	イ	活動の観察	SP3□	身の回りのことについて基本的な語句・表現を用いて,理由とあわせて発表することができる。
	2	15	W	イ	定期考査	W3□	自分の好きな本や映画などの紹介文を基本的な語句・表現を用いて書くことができる。

